

“めざそう笑顔のまちづくり”

とんぼんまわると

4月号

平成31年4月1日

発行 NO.146

三本木まちづくり協議会

発行責任者 会長 本田恭子

「地域のことを 地域みんなで考え 地域みんなで解決していくために」

巣立ちの春 三中卒業式



「みんながね やさしくなれる そんなまち」

「心の手 つなぎあわせて 1つの輪」

青少年のための大崎市民三本木会議





三本木 4月の予定

※ひま：ひまわり園 支：子育て支援センター 児：児童交流センター
小：三本木小学校 中：三本木中学校学

1	月	児：児童クラブ入所の会
2	火	震災復興記念コンサート 19：00～
3	水	
4	木	
5	金	
6	土	ひま：入園式
7	日	
8	月	三中：始業式入学式 三小：始業式 ひま：第一学期始業式
9	火	三小：入学式
10	水	支：すくすくサロン (0)
11	木	
12	金	
13	土	三本木総合支所見学ツアー AM9：10～
14	日	
15	月	
16	火	ひま：英語で遊ぼう (5) 支：すくすくサロン (1)
17	水	ひま：内科検診 (4・5) 三本木総合支所見学ツアー AM9：10～
18	木	児：保護者会役員会 ひま：歯科検診(0～3) 支：すくすくサロン (2)
19	金	三小：交通安全教室 ひま：なかよし会・誕生会
20	土	三中：授業参観・PTA総会 三小：学習参観
21	日	
22	月	三中：振替休業日 児：歓迎会 三小：振替休業日
23	火	三小・ひま：避難訓練
24	水	三小：歯科検診 支：ママサロン (ツボ教室) ひま：内科検診 (0～3)、お弁当の日
25	木	
26	金	三中：午前授業 支：なかよし広場 (こいのぼりをつくろう！)
27	土	ひま：保育参観・保護者会総会
28	日	
29	月	昭和の日
30	火	退位の日

4月 漫画

ひまのすけくん

平成最後の...



キャラクター紹介



さいだ ひまたるう

ひまのすけの父
天然でおちょこちょいであるが、実は自分の信念をしっかりと持った、さいだ家の大黒柱



さいだ ひまこ

ひまのすけの母
時には優しく、時には厳しくひまのすけを見守り、家庭を支えるしっかり者



さいだ ののは

ひまのすけの幼馴染
おっとりした性格で、いつも笑顔でひまのすけと遊んでくれる



たてやま さくらこ

ひまのすけのお友達
同級生の中でリーダーシップをとってくれる明るい女の子
お花見が大好き

三本木寺子屋《こども王国》 開業三周年記念まつり開催のお知らせ

- ◆日時 4月7日(日) 9：30～15：00
- ◆場所 三本木新沼字坪呂33-2
若宮八幡神社・上宿集会所・穴戸会館より徒歩5分(駐車場は若宮八幡神社または上宿集会所利用のこと)
- ◆第一部
スコップ三味線／ひまわりハーモニカ演奏
みんなで餅つき体験／お振舞：三本木カレー
- ◆第二部
ピアノミニコンサート／シャンソンライブ
※フェルトワークショップ／炭焼焙煎珈琲ショップ
／創作陶器販売
爆弾ポン菓子実演販売他がらくた市を開催

明日のはげみに音楽を……
震災復興記念コンサート 入場無料
 ～世界的なトランペッター大野俊三氏の感動のトークと音楽～



＜大野 俊三氏＞

1949年岐阜県生まれ、ジャズ・トランペッター奏者、演奏に参加したジャズアルバムは1984年と1988年にグラミー賞を受賞。

2014年5月には自身が作曲した『Musashi』で世界最大級の国際コンベンションにおいて120か国2万人の中から、日本人初で頂点となる「総合グランプリ (Grand Prize)」を受賞。

■ 1回目

日時：4月2日（火）19：00～（定員：先着200名）
 場所：三本木総合支所ふれあいホール

■ 2回目

日時：4月3日（水）13：30～（定員：先着150名）
 場所：大崎市中央公民館3階ホール

※開会20分前から感動のDVDを放映します。

「二階堂トクヨ先生・生誕の地」看板除幕式

快晴の3月17日午前10時館山公園の入り口に二階堂トクヨ先生生誕の地の看板が設置され日本女子体育大学の石崎朔子学長をはじめ、伊藤市長、氷室副議長、熊野教育長をご来賓として迎え除幕式が開催されました。

佐藤武一郎会長のあいさつに始まり、大崎市長、議会副議長、そして石崎学長からご祝辞をいただきました。

日本女子体育大学創立100周年(2022年)、二階堂トクヨ先生生誕140周年(2020年)を迎えることから、大学側でも様々な取り組みを考えられているというご報告をいただきました。

三本木での顕彰する会の取り組みに大学側が背中を押されているというご感想をいただきました。

折しも2020年の東京オリンピック開催で日本全体が盛り上がり、4月にはNHKの大河ドラマ、「いだてん」に、二階堂トクヨ先生と人見絹枝が出演することによって、生誕の地としての大崎市三本木の知名度が高まることに対する期待も盛り上がりしてきました。



館山公園事業看板除幕式並びに桜植樹会

館山公園を復活させる会では仙台市の榊橋本店から寄贈された山桜20本の苗木を植える植樹祭を行いました。同時に現在までご寄付をいただいた企業、個人のご芳名を記した館山公園事業看板の除幕式も執り行いました。復活させる会の尾出利男会長が挨拶し、山桜の寄贈者である、榊橋本店の佐々木専務が挨拶されました。来賓の伊藤大崎市長、佐々木賢司県議が祝辞を述べられました。館山公園は今年度を含む5年間で老木の伐採や新たな植樹を続け、二階堂トクヨ先生の生誕地に隣接する公園として館山公園を整備していく計画です。復活させる会でも下草狩りや枝打ちなどのボランティア活動を行い桜の名勝としての館山公園を復活させるべく活動していくことにしています。



地域のことを 地域みんなで考え
 地域みんなに解決していくために。。。

考えよう! **住みたいまちはどんなまち?**

三本木庁舎の利活用を一緒に考えてみませんか。

**三本木総合支所
 見学ツアー参加者募集のお知らせ**

大崎市では、「大崎市役所本庁舎建設整備基本構想」に基づき、平成34年度の新庁舎完成、併用を目指し、検討をすすめています。それに伴い三本木庁舎の活用方法について三本木地域の住民からも広く意見をもらい、あらゆる視点で検討することが重要と考えています。三本木庁舎は2階から上の階が空きスペースとなることから、まちづくりの拠点、にぎわいを創出する施設として利活用の方向性を考えています。

三本木まちづくり協議会では、下記日程で三本木庁舎の見学ツアーを実施します。実際に空きスペースとなる場所を見ていただいた上でご意見やアイデア等を伺い、利活用の実施にむけて検討していきたいと考えています。多くのみなさんご参加をお待ちしています。

◆ 第1回 日時 4月13日（土）午前9：10～10：00

◆ 第2回 日時 4月17日（水）午前9：10～10：00

◆ 集合場所 三本木総合支所
 正面玄関エントランスホール

◆ 集合時間 午前9：00

◆ 問合せ先 三本木総合支所地域振興課 ☎52-2111

NHK大河ドラマ「いだてん」

トクヨ・絹枝の師弟コンビ登場決定!!

三本木出身で日本女子体育の母「二階堂トクヨ先生」と日本人女性初の五輪メダリスト「人見絹枝さん」の師弟コンビがNHK大河ドラマ「いだてん」の第14話～18話に登場することが決定しました。

二階堂トクヨ先生役には寺島しのぶさん、教え子の人見絹枝さん役には菅原小春さんが決定しました。



右端、人見絹枝役の菅原小春さん、右から2番目がトクヨ先生役の寺島しのぶさん

「二階堂トクヨ先生を顕彰する会」では会発足以来、東京オリンピックに向けたドラマ、連ドラ、朝ドラ等への登用を強く願い関係各所にむけ働きかけてきましたが、念願が叶い「いだてん」で開花しました。NHK朝ドラ「あまちゃん」の脚本を手掛けた宮藤官九郎さんの脚本による「いだてん」。今後どのような展開となるか目が離せない状況です！二階堂トクヨ先生の故郷、三本木に暮らす私たちはこれを誇りに思い、地域をあげて盛り上げていきましょう!!

ひまわり園

◆ カワイ体育教室 ◆

◆ お別れ会（給食バイキング）◆

◆ 幼年防火クラブ解任式 ◆



年長児の修了式を前に、2月14日幼年防火クラブの解任式と3月7日に全園児が参加して、お別れ会の給食バイキングが盛大に開かれました。

3月16日 今日修了式「先生ありがとうございました」

晴れ渡った青空の下、ひまわり園の修了式（卒園）が開かれ64名の園児が卒園し、54名が三本木小学校へと進みます。いろいろなことを経験する中で、やり遂げる力を身につけて大きくなるとなると、小さい子をリードして見本になってくれたと園長先生がお話ししていました。ひまわりの花のように明るく元気に、輝く瞳を大切に！！



子育て支援センター

楽しい行事がいっぱい開かれました

給食試食会は10組限定で2月19日に開かれました。ひまわり園の渡邊栄養士さんの講話の後、いよいよ試食です。メニューは豆腐ハンバーグ・枝豆サラダ・中華風コーンスープにイチゴでした。参加した0～2歳児はモリモリと美味しそうに食べていました。



◆ ひなまつり会 ◆

◆ 美味しかった給食試食会 ◆



みんな大きくなりました(すくすくサロンお別れ会)

毎月たのしく参加していた『すくすくサロン』でしたが、とうとうお別れ会となりました。「本当にみんな大きくなったね」と先生から、顔写真と手形足型、メッセージカードが付いた紙製のケーキを記念にいただきました。いつも見守ってくれた保育ボランティアさんへのお礼の品をプレゼントしました。



児童交流センター

2月28日 「独楽教室」開催

全日本独楽回しの会 会長の安藤正樹先生を講師に独楽教室を実施しました。

「安藤独楽名人!!」の話術や達人技に子どもたちは目をキラキラ輝かせ、前のめりになりながら独楽回しの基礎を教わり、全員が独楽を回せるようになりました。



3月1日 食育教室開催 “バランスばっちり!ちらしずし”



三本木総合支所市民福祉課栄養士の伊藤さんを講師に、食生活改善推進員の皆さんにお手伝いいただいて『ひなまつり』にちなんだ食育教室を実施しました。

「はやね・はやおき・あさごはん」の講話の後に、鶏そぼろやいり卵、ピンクのでんぶにきゅうりなどをトッピングして、色鮮やかなちらしずしを作り、お浸しや塩分控えめのお吸い物と一緒に美味しくいただきました。

何回もお代わりをした児童もいました。楽しく食について学びました。

ごちそうさまの挨拶後に上級生が代表し、折り紙で作ったハート付きのメッセージカードをお礼に手渡しました。



ボランティア友の会 大崎地域・登米市ボランティア交流会に参加しました

平成30年度 大崎地域・登米市ボランティア交流会が、3月6日(水)に登米市のホテルサンシャイン佐沼を会場に開催されました。今回で7回目となりますが、気仙沼市や南三陸町、加美町や色麻町のボランティアさんが220名以上が参加しました。

オープニングは登米市の“フラ・ハウオリ”の皆さんによるフラダンスが披露されました。

特に3曲目の『涙そうそう』には感動し、指先の何とも言えない動きに魅了されました。



講演は『地域連携とボランティア』と題し、富谷市自立支援センター所長 佐藤圭司氏が講師でした。

生活困窮者自立支援制度について説明がありましたが、地域によって支援に格差があり、複合的な課題を抱えている人には支援が行き届かない場合もあるのが現状で、ワンストップで相談を受け付け一つひとつを一緒に解決していければとお話していました。

午後はグループワークでした。『自分の価値観を知る(自己覚知)』の研修で、今まで参加したグループワークとは違って、非常に話が盛り上がりました。

人との関係を築く上で知る必要があるそうです。人によって価値観は様々であることを痛感できました。

とても有意義で大変勉強になりました。





◀ 2019.3.8 (金)
三本木中学校卒業式
2019.3.19 (火) ▶
三本木小学校卒業式



ダブリン市姉妹都市交流団が大崎市にやってきます

1998年に姉妹都市の締結をして以来、学生の相互交流を中心に続けてきたダブリン市との交流事業ですが28年4月に7度目の受け入れ事業を実施し、昨年3月に9回目の派遣事業として訪問団を派遣しました。20周年の節目の年だったので素晴らしい記念パーティを開いていただき訪問団はダブリン市でたいへんな歓待を受けました。8度目の受け入れ事業となる今回は4月1日から7日まで10名の高校生と3名の付き添いの皆さんが大崎市を訪れ、大崎市内でホームステイをします。1日午後には古川駅に到着し三本木総合支所のふれあいホールでの歓迎のセレモニーでホストファミリーと対面しその日からホームステイが始まります。2日は松山と三本木地区内を訪問。YKKAP東北製造所やひまわり園などを訪問見学します。夜はふれあいホールでの復興支援ジャズコンサートを鑑賞する予定です。3日は石巻に行き被災地を見学します。4日は鳴子岩出山でこけしの絵付けや竹とんぼ作りを体験し、世界農業遺産の見学もします。5日は松島仙台を観光し、その後、青柳で20周年記念夕食会と送別会を開催します。6日の土曜日はホストファミリーと一日のんびりすごしていただき7日、日曜日の朝、新幹線で成田空港へ移動し帰国します。滞在中ダブリンの皆さんを見かけることもあると思います。地域の皆さんもあたたかく見守っていただければと思います。

3月18日にホストファミリーの皆さんに対する説明会を行いました。それぞれ2名ずつの高校生を受け入れていただく家族の皆さんに外国人を受け入れるにあたっての基礎的なことを説明し、交流事業を楽しんでいただくようお願いしました。これまで20年以上にわたって、交流事業にご協力いただいた皆さん、関係団体の皆さんのおかげでダブリンとの交流が続いています。これからも親しい交流を続けていきたいと思えます。まずは今回の受入れをしっかりと心のこもったおもてなしでお迎えします。大崎市三本木での滞在を通じて日本文化に触れていただき、日本での滞を楽しんでいただきたいと思えます。



▲昨年の3月ダブリン市役所で



▲前回訪問時
アトランタコカ・コーラミュージアムにて



▲前回の訪問時 ダブリンの高校で



▲今回の団長の
ロイス氏と



▲前回の訪問団



▼ダブリン市での20周年記念パーティで

行政区だより

南新町区 高齢者の集い

120回目を迎えた百歳体操を行なった後「大崎市健康増進計画」の説明と「健康で元気なまちづくり」の講話を聞きました。さらに、みんなで大崎市民歌を合唱した後に社協補助で美味しいお弁当を食べ寛ぎました。



安全部会からのお礼

前々号のさんぼんぎねっと144号でもご報告しましたが、「三本木交通安全ボランティア」が、日本善行会より“善行表彰”を贈られました。日々の皆さんの協力で事故無く子どもたちの通学ができている事に心から感謝致します。

私たちの活動は、小中学生の登下校の見守りで、小学校付近の横断歩道や通学路・バスの乗降車場はもちろん、三本木橋でも子どもたちの安全な登下校と、通勤の皆さんの安全を祈って毎朝活動しています。また、大崎商工会女性部三本木支部の皆さんも「子ども見守り隊」として、毎月2回三本木橋で下校の見守り活動を行なって頂いています。

“善行表彰”は、地域のこのような活動を行っている皆さんに頂いた表彰です。これからも地域の安全にご協力をお願いします。

右側の色紙は、今年卒業した三本木中学校の三年生から贈られた物です。すっかり大人っぽくなり高校生へと成長して行きました。

小学校の頃から毎朝、ずーっと声を掛けていた子どもたちが、私たちの活動に感謝の言葉を寄せ書きしてくれました。こちらこそ感謝です。

安全部会からのお願い

朝夕に小・中学生を、自家用車で送迎しているご家族の皆さんや、登・下校時に仕事で通学路を通過する運転手の皆さんへのお願いです。通学路や三本木橋では（雨の日にはとくに）徐行に協力してください。通学の子もたちを気に留めない地域以外の車も多く、徐行により後ろに続く車両もスピードを落として走る事になり子どもたちの安全も図れます。

また4月になると、通学路を歩き慣れない新入学の子どもたちが登下校します。日頃の見守り活動と合せてルールを守って送迎をお願いします。

**小中学生通学時の安全確保のため
送迎乗降場所の再確認**

特に危険な送迎は

- 雨や雪の降る悪天候の日
- 「遅刻しそう」と慌てている時
- 荷物が多く待つのが大変な時

これまでの事故例

- 子供を降ろさずとして放置される
- 車の窓からの呼び出し
- 子供たちに見配りしてくれない

指定降車場所から子供を歩かせましょう！

歩く事は生きる力を育むチャンス！
日常生活に継続的な歩行は欠かせません

交通安全を実践するチャンス！
学年やクラスを超えた子供同士のつながりのチャンス！

地域の方との挨拶を交わす等でコミュニケーション育みのチャンス！
比較的安全な場所でも実践を通じて各県別の安全確認を随時実施するチャンス！

三本木中学校 三本木小学校

三本木まちづくり協議会 安全部会

大崎市消防団三本木分団・大崎市防犯委員会三本木分団・大崎市交通指導隊三本木分団
三本木婦人防火クラブ・三本木地域防犯協会・交通安全協会三本木支部
交通安全母の会・防犯ボランティア三本木たてやまボランティアの会
三本木交通安全ボランティア・地域交通安全活動推進委員

登下校の児童を見かけたら徐行して、安全な通学を見守ってください
(ペーパードライバー) 地域交通安全活動推進委員 大崎 政広



●広報さんぼんぎねっとホームページをのぞいてみてね!

さんぼんぎねっと

検索

アドレス : <http://sunnet-oosaki2014.jimdo.com/> 「さんぼんぎねっと」で検索!!

「三本木地域 災害対応行動表」を計画しています。



作成の経緯

今回、まちづくり協議会の安全部会が作成する「災害対応行動表」は、鳴瀬川と多田川に挟まれ、9.11豪雨災害の際にも農地や道路が冠水し、移動や避難が困難になった川北地域を事業対象として、共通の課題である鳴瀬川からの越水や内水による洪水被害について、川北地域の11の区長さんと安全部会との懇談を行い作成を進めました。

作成の資金と地域協力

作成にあたって、3月2日に「大崎市地域自治組織活性事業交付金（チャレンジ交付金）」の審査を通りました。さらに対象の行政区からも作成協力金を提供して頂きました。紙面デザインは新町の「sun design」に依頼し、ソフトケースへの封入や加工は、北町の「ハーモニーさんぼんぎ」にお願いするなど、三本木地域で連携をとって進めます。

「災害対応行動表」の使い方

この「災害対応行動表」は家の出入り口や居間など普段から家族の目につく場所に置く事により、

①何気なく観ていると覚えてしまう

②とっさの時の行動がすぐ分る

などの効果を期待しています。また、冊子やファイルにすると本棚や、ほかの書類と一緒にあったりして、身近でなくなる事からソフトケースに表裏2枚に分けて差し込みます。

*表面には共通の情報を大きな文字で、わかりやすいデザインにします。

*裏面は地域特性を含んだ紙面作成ができ、各行政区での話合いで地域事情を反映し行政区に合ったオリジナルな面とします。

さらに後々差し替えが可能になる事で、今後改定される計画や災害情報に対応できるものに考えました。

各行政区での話合いが大切

また作成にあたっては、それぞれの行政区が費用の一部を負担すると主に、作成段階から地域住民も参加し、行政区や家庭で話合いを持つ事により、防災減災についての意識付けを行なう事が大切になってきます。

三本木地域全体への展開

今回の「災害対応行動表」は第1段階として、川北地域を対象に“水害”についての「災害対応行動表」を作成し、それを踏まえて、第2段階として、「堤防からの越水」や「山間部での土砂災害」にも対応できる、川南地区版を計画して行きます。

災害に対する意識を高めて

今後は、広く地域の防災・減災の話合いを持ちながら、課題や知恵を集め、“水害”だけではなく、高い確率で予想されている“地震”や“避難所”も含めた、三本木地域全域だけではなく、大崎市として利活用ができる「災害対応行動表」に繋げていきたいと思えます。

三本木地域パタンク大会

2月23日(土)三本木公民館を会場に、ニュースポーツの普及と健康増進、市民交流を図ることを目的に大崎市スポーツ推進委員協議会三本木支部と三本木公民館主催の「三本木地域パタンク大会」が開催されました。一般の部に出場したのは、蒜袋老人会、ひまわり会、桑折地区から3チーム9名、防犯チームの6チーム18名。ファミリーの部には、5チーム15名が参加し行われました。一般の部の優勝は「ひまわり会」チーム、準優勝は「防犯」チーム。ファミリーの部では優勝は「ミュウ」チーム、準優勝は「ピカチュウ」チームでした。パタンクはルールも簡単で覚えやすい競技で、屋内・屋外、老若男女を問わず楽しめるスポーツです。地域のコミュニケーションづくりに、健康維持に取り入れてみてはいかがでしょうか。



ファミリーの部優勝の「ミュウ」チーム (左) と準優勝「ピカチュウ」チーム (右)

一般の部優勝の「ひまわり会」チーム



一般の部準優勝の「防犯」チーム



第6回三本木 福祉のつどい

3月2日(土)三本木総合支所ふれあいホール、三本木保健福祉センターを会場に三本木福祉のつどいが開催されました。三本木福祉のつどい実行委員会と大崎市社会福祉協議会の主催で行われた本大会は今年で6回目。当日は三本木地域の福祉、教育、農商工、ボランティア団体が参加し、発表の部では三本木婦人会の皆さんによる「三本木音頭」で華やかにスタートし、大正琴やレクダンス、スコップ三味線などが披露されました。式典では備蓄防災用アルファ米が各行政区に贈られました。



協賛広告

有限会社 儀典社

〒989-6321 宮城県大崎市三本木字西沢2-5
TEL 0229-52-2401 FAX 0229-52-2706

月々510円で30万円受け取れる葬儀保険 例:65歳~69歳女性
月々810円で30万円受け取れる葬儀保険 例:65歳~69歳男性

平成17年3月31日に発行された「三本木の歴史」を参考にして、ご住職、宮司、など関係者の方々からお話をきいて、三本木地区内の神社とお寺を紹介したいと思います。

その11 穠田山法林寺

穠田山法林寺は三本木大字秋田にあります。宗派は曹洞宗道叟派。ご本尊は阿弥陀如来。本寺は群竜山大光寺。三本木町史によりますと、法林寺が秋田の地に最初建立されたのは、天正18年(1590年)8月のことだということです。当時秋田に居住した小高助光の息子の元長は会津若松へ集合の命を受け地元の諸士と共に赴きました。その後、庵を秋田の地に結び、その嗣子が継いで庵を元長庵と称しました。その頃の秋田村には土着の諸氏がおりました。その人たちが話し合い、隣邑の桑折村にあった大光寺の二世龍峯文朔和尚にお願いして秋田の土地にお寺を建立しました。文朔和尚を開山として、寺号を法林寺としたということです。それが、天正20年(1592年)のことだったということです。

その当時の法林寺の檀家は16軒しかなかったので寺の維持が困難でした。そのため寺田を持つことを願い出ました。その結果、若干の田地を所有することができたということです。田地を耕しお寺の維持に努めました。そののち、田地を広げ、寛永17年(1640年)には44丈高となり、承応3年(1654年)には62丈となったということです。62丈の田地は現在の一丁一反歩程で、一反歩の畑地が含まれていたということです。

法林寺が現在の場所に移ったのは開山後約80年後の延宝年間の初め頃と見られているということです。その後多少の消長はあったものの著しい変動もなく今に至っています。

現在は住職がいないため、北町の牛袋山慈眼寺のご住職が法林寺の住職を兼務されています。護持会長は小高幸夫氏。

取材 文責 伊東 仁



山門



法林寺の本堂



山門を入ったところにあるお地藏様



境内には大きな銀杏の木もあります

法林寺については前号で掲載したものを訂正して再度の掲載になります。前回の文章には史実として確認できない箇所があり、また、一部誤解を招く恐れがある表現があったとのご指摘を受けましたので、訂正して再掲載することにいたしました。

伊 東

俳句

鞍にたつぷり塗りし馬油かな

二本柳 力彌

紅椿咲かせて角の理髪店

浅川 好子

春めくや小池に鳩の羽繕ひ

今 英雄

ローカル線乗り継ぐ旅や春浅し

西塚 好夫

鯨ヶ沢甚句歌ふや深雪晴

阿部 和子

落の臺むざんに土手の工事かな

勝 又 礼

蠟梅や見知らぬ人と香をめでつ

佐藤 邦子

短歌



いぬふぐりの花の増えゆく散歩道

明るき声とすれ違いたり

伊藤 ふみ子

短歌よみて卒寿の春に賞を受く

健康寿命で褒美は嬉し

佐々木 和子

霜焼けの左手の甲つい隠す

幼き頃のクセがまた出る

手代木 亮一

右見左見雪の子報の曇る日は

控えるべきか雑草伸びは見え

阿部 郁子

マミらしき猫がいるとの話聞き

友にも餌を頼みて待つ日々

鈴木 眞子

行政・人権相談のお知らせ

三本木総合支所では毎月第1水曜日に行政相談、第3月曜日に人権相談を行っています。今後の日程は下記のとおりです。予約不要で、費用はかかりませんので、お気軽にお越しください。

- 4月 3日(水) 行政相談
- 4月 15日(月) 人権相談
- 5月 8日(水) 行政相談
- 5月 20日(月) 人権相談
- 5月 31日(金) 人権相談(6月1日人権擁護委員の日 全国一斉特設相談のため)

- ◆会場 大崎市三本木総合支所 1階 相談室
- ◆時間 午前10時～午後3時まで
- ◆問い合わせ先 大崎市三本木総合支所 地域振興課 ☎52-2111

農業委員会からの お知らせ

平成31年4月1日より三本木総合支所の農業委員会業務の縮小に伴い、農業委員会に係る申請はすべて大崎市農業委員会事務局(宮城県大崎合同庁舎内)となりますのでお知らせします。

犬を飼っているみなさんへ ～『狂犬病予防注射』は忘れずに受けさせましょう!～

犬を飼う場合、犬の登録と「年1回の狂犬病予防接種」が法律で義務付けられ、怠ると法により罰せられます。

平成31年度の集合注射を下記の日程で実施しますので、お近くの会場へお越しください。都合がつかない場合、市内の各地域の会場でも受付します。他会場の日時等については、「広報おおさき4月号」をご覧ください。

◆当日必ず持参するもの

- ①集合注射受付票(犬を登録済みの場合、事前に受付票ハガキを送付します。)
- ②注射費用 **3,100円**
(内訳:注射料金2,550円+注射済票交付手数料550円)
- ③犬の糞を始末する用具(袋、スコップ、ちり紙、など)

◆三本木地域の注射日程表

【担当】三本木総合支所地域振興課 ☎52-2111

月日	時間	会場
5月8日 (水)	9:00～9:10	ふるさと研修センター(蟻ヶ袋)
	9:25～9:40	上三区コミュニティセンター
	9:55～10:25	新町コミュニティセンター
	10:35～10:50	南新町コミュニティセンター
	11:00～11:15	伊賀集会所
	11:30～11:45	旧三本木町役場敷地内(西沢)
5月9日 (木)	9:00～9:20	三本木総合支所西側駐車場①
	9:30～9:50	下三区地区コミュニティセンター
	9:30～9:50	伊場野地区コミュニティセンター
	10:00～10:20	蒜袋集会所
	10:30～10:55	仲町地区コミュニティセンター
	11:10～11:20	多田川集会所
5月10日 (金)	11:30～11:40	高柳集会所
	13:30～14:00	北町地区コミュニティセンター
	9:00～9:15	南谷地集会所
	9:30～9:45	元下宿農協倉庫
	9:55～10:10	新沼地区コミュニティセンター
	10:25～11:25	三本木総合支所西側駐車場②

◆集合注射におけるお願い

- ①来場前に、受付票ハガキの【問診票】をご記入ください。飼い主の署名も忘れずをお願いします。犬の体調に不安がある場合は、該当する項目の『いいえ』にチェックをつけて、問診の際に獣医師へ相談してください。
- ②事故防止のため、注射会場には犬を制止できる方がお連れいただき、**必ず犬にリードを付け、短く持ってください。**
- ③首輪は抜けないように締めて下さい。首輪を緩めた為、犬が逃げ出す事例が毎年発生しています。
- ④犬の糞は、必ず飼い主が回収して下さい。マナーが守られないと、会場の確保が難しいため協力願います。
- ⑤集合注射を受けられなかった場合、動物病院で予防注射を受けてください。その後、環境保全課又は各総合支所地域振興課で、注射済票の交付(手数料550円)を忘れずに受けて下さい。
(古川地域の動物病院では、その場で注射済票が交付されます。)

◆下記に該当する飼い主は、手続きをしてください。

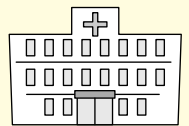
〔集合注射会場でも手続きは可能ですが、大変混み合いますので、事前の手続きをお勧めします。〕

犬を飼い始めた	「犬の登録申請」が必要です。 ●犬の登録手数料……1頭 3,000円
飼い犬が死亡した	「死亡届」が必要です。鑑札・注射済票をご持参ください。
飼い主もしくは犬の所在地が変わった	「登録事項変更届」が必要です。鑑札をご持参ください。
平成31年3月以降に予防注射を受けた	「注射済票」を交付します。動物病院で発行された証明書をご持参ください。 ●注射済票交付手数料……1頭 550円
飼い犬の体調が悪い	獣医の診察を受けてください。注射が受けられない症状の場合、動物病院で発行される「予防注射猶予願(診断書)」を提出してください。
飼い犬が行方不明になった	迷い犬・放浪犬などは保健所で一時保護されますので、すみやかに保健所へ問い合わせてください。 大崎保健所(獣疫薬事班)……☎87-8001

休日・夜間診療案内

休日当番医・歯科医及び夜間急患センター等の休日や夜間において受診可能な医療機関の情報を提供しています。(通常診療時間内については、医療機関名等をお知らせしていません。)

- ◆連絡先: 休日・夜間案内 ☎0229-24-2267
- ◆携帯電話からも確認できます。 <http://www.city.osaki.miyagi.jp>



三本木地域のミニ統計

平成31年3月1日現在
人口 7,837人 (-19)
男 3,896人
女 3,941人
世帯数 2,697戸 (-5)
()は前々月との比較

ごみ収集カレンダー

(種別)	(回収日)	
もやせるゴミ	毎週(月・木)	左記の回収日が祝祭日でも回収します
もやせないゴミ・資源物(リサイクル)	第1・第3(火)	
プラスチック製容器包装	第1・第3(火) ※新町、南新町区は月4回(第1～第4)	

三本木まちづくり協議会

〒989-6321 宮城県大崎市三本木字大豆坂24-3
三本木総合支所地域振興課内 ☎: 0229-52-2111 FAX: 0229-52-5840

「さんぼんぎねっと」は毎月月初めに発行